



4桁、瞬間値表示・アナログ出力付

パルス測定

PR- 3366

特 徴

- 24H×48W(mm)の超小型DIN規格パネルサイズ
- DC24V(直流電圧)で駆動
- 24V・25mA出力のセンサー用DC電源内蔵
- パルス入力による回転数、周速、通過時間、速度計などのセンサ信号値表示ができます
- 上下限、上限二段、下限二段の比較方式を簡単に選択設定

測定レンジおよび型式

型 式	入力信号	入力抵抗	許容過入力
PR-3366	オープンコレクタ 入力応答0~1500Hz	-	DC35V

●ご注文時の型式指定

PR - 3366 - [] - []

記号	比較出力タイプ	記号	アナログ出力
2R	2段設定リレー接点出力	I	4~20mA
		V	1~5V
2C	2段設定トランジスタオープンコレクタ出力	5V	0~5V

一般の仕様

●測定入力

入力方式	シングルエンド入力 (電源アインレクション)	
パルス入力	オープンコレクタ入力 入力応答周波数0~1500Hz(duty50%)	
許容過入力	パルス入力	35V
パルス測定方式	パルス入力	周期測定方式
測定精度	Ta=+23°C±5°C 35~85%RH、1年間	±0.05% of FS ±1digit
温度ドリフト	Ta=0~50°C	±100ppm of FS / °C
スケーリング方式	キースイッチ入力によるデジタルスケーリング方式	
スケーリング範囲	フルスケール設定範囲:0~9999digits	
ウォームアップタイム	5分	
サンプリングレート	10, 5, 2.5, 1回/秒の中から1つを選択可能	

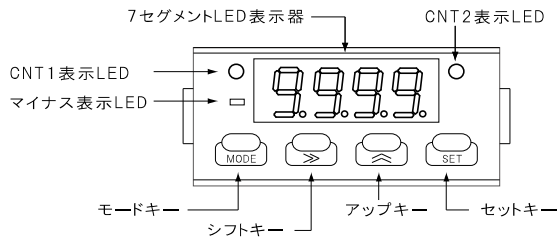
●表 示

表示桁数	±4桁表示(±9999表示)	
表示器	文字高8mm7セグメント赤色LED	
表示レート	10, 5, 2.5, 1, 0.5回/秒の中から1つを選択設定	
極性表示	マイナス時のみ“-”を表示	
オーバー表示	入力のオーバー表示のオーバー	入力≥+110% 最高測定周波数(1500Hz) 表示値>+9999、表示値<-9999で表示がブリンク
小数点表示	キースイッチ入力により任意の桁に点灯表示可能	
ゼロサプレス	小数点表示の桁より上位の桁の「0」表示をサプレス可能	
最下桁「0」固定表示	10 ⁰ 乗桁を「0」に固定表示可能	

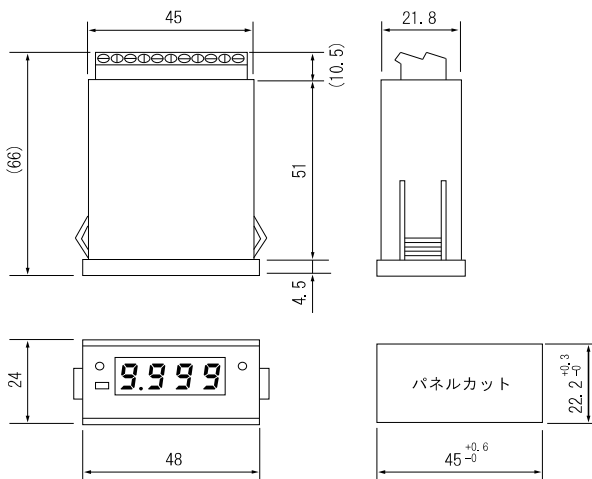
●アナログ出力

アナログ出力	表示値対応 ゼロ値がアナログゼロ出力に対応 フルスケール設定値がアナログフル出力に対応
出力精度	±0.5%FS
分解能	約8000
負荷抵抗	4~20mA レンジ: 300Ω以下 / 1~5V, 0~5V レンジ: 1kΩ以上

●各部の名称



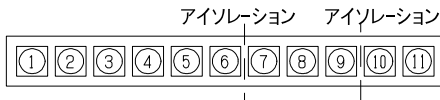
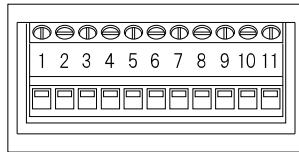
●外形寸法、パネルカット寸法



※ 取付方法

- ・取付パネル厚は0.5mm~4mmです。
- ・本体をパネルの前面からパネルカット穴に押し込むだけで取付できます。

●外部入出力端子の接続



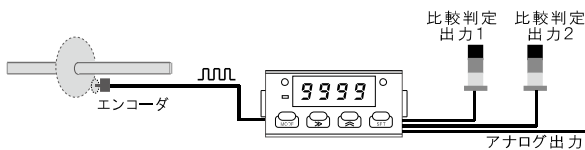
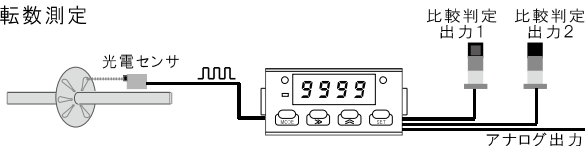
SIG SCOM +Vo NC AOUT ACOM CNT1 CNT2 CPCOM V(-) U(+)

* 配線用線材の被覆を剥いて端子の下側穴に差し込み、M2.5用マイナスドライバでネジを締めつけるだけで配線は完了です

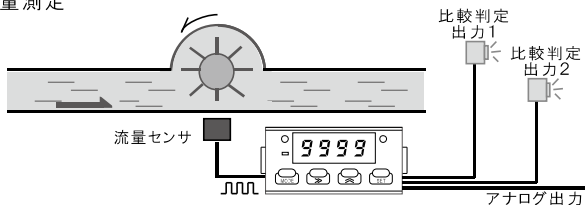
端子番号	信号名	内容
①	SIG	パルス信号の入力端子。NPNオープンコレクタのセンサ出力信号を入力します
②	SCOM	パルス信号入力とセンサ用電源の共通端子です
③	+Vo	センサ用+24V電源の出力端子です センサにDC24V,25mA maxを供給します
④	NC	何も接続されていません
⑤	A.OUT	アナログ出力
⑥	ACOM	アナログ出力の共通端子です
⑦	CNT1	比較出力端子です。 2R:リレーのa接点で出力します。 2C:NPNトランジスタのオープンコレクタで出力します
⑧	CNT2	比較出力端子です。 2R:リレーのa接点で出力します。 2C:NPNトランジスタのオープンコレクタで出力します
⑨	CPCOM	比較出力の共通端子です
⑩	V(-)	電源の「0V」を接続します
⑪	U(+)	電源の「+24V」を接続します

●アプリケーション

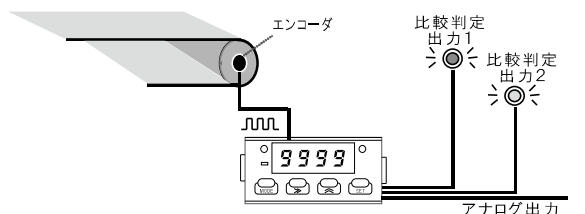
回転数測定



流量測定



周速度測定



●比較

比較値設定方式	キースイッチによるデジタル設定方式
比較値設定範囲	-9999~+9999digits
比較値設定分解能	1digit
ヒステリシス設定範囲	1~9999digits
ヒステリシス設定分解能	1digit
比較方式	独立比較方式 CNT1,2の設定値を独立に設定可能 比較モードには「H」と「L」があり、「H」設定時は上限比較動作となり、「L」設定時は下限動作となります CNT1,2共にヒステリシスを独立に設定可能
比較動作	CNT1=「H」 CNT1=「L」 CNT2=「H」 CNT2=「L」
比較出力	●リレー接点出力 接点の種類：1メーク接点(a接点) 接点容量：DC30V・1A, AC250V・3A(抵抗負荷) 接点寿命：10万回以上(1800回/h 開閉時) 機械的寿命：5000万回以上 ●トランジスタNPNオープンコレクタ出力 COM-CNT1,2間印加 DC35V以下 シンク電流：100mA以下 (Vol=1.3V)

●機能

入出力接続用端子台	ストリップワイヤ接続用端子台
バックアップメモリ	不揮発性メモリ (EEPROM)使用 書き換え可能回数:100万回 メモリデータを約10年間保存

●センサー用電源

出力電圧	DC24V±10%
出力電流	25mA (max)
温度ドリフト	250ppm/°C標準 (Ta=0~50°C)

●供給電源

電圧	DC24V±15% (20.4~27.6VDC)
消費電力	約2.5W

●環境

動作温度	0~+55°C
動作相対湿度	35~85%RH (結露しないこと)
保存温度	-20~+70°C

●その他

耐電圧	500VAC・1分間(入力-電源間、充電部一括-ケース間)
絶縁抵抗 (500VDCメガーにて)	100MΩ以上(初期値)(入力-電源間、充電部一括-ケース間)
耐振動(耐久)	10~55Hz、複振幅1.5mm、X、Y、Z各方向2時間
耐衝撃(耐久)	294m/s ² (30G)、X、Y、Z 6方向各3回
外形寸法	48W × 24H × 66D (mm)
質量	約55g
キャビネット	プラスチックモールド製

●機能説明

[オートゼロ時間]

オートゼロ時間とは、入力信号パルスが来なくなってから、測定値表示をゼロに戻すまでの時間です。想定される入力信号パルスの周期より長い時間を設定して下さい。OFF:オートゼロは機能しません。(0.2 ~ 3.0秒で設定できます)
入力パルスより短い時間を設定すると、正しい測定ができません。又、長すぎる時間設定をすると、回転停止・流量ゼロなどが起きても、警報が出るまでの応答が遅くなります。

●本仕様は、お断りせずに変更することがあります。